



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 港湾空港部	配布 日時	平成 29 年 10 月 17 日 (火) 14 時 00 分
資料配布		

件 名	オープンキャンパス 阪神港の開催 ～未来の阪神港を学生と共に考えます～
-----	--

概 要	<ul style="list-style-type: none">● 大阪港及び神戸港開港150年を機に、将来の担い手である学生に、港湾を身近に感じより知ってもらうため、近畿地方整備局港湾空港部、(社)日本埋立浚渫協会及び(社)港湾技術コンサルタンツ協会が協同して、「オープンキャンパス 阪神港」と題した取り組みを行います。● 具体的には「阪神港の歴史」や「海洋土木技術」の講義、大阪港及び神戸港の海上視察、グループディスカッションを行い、学生の視点で阪神港の未来の姿を描きます。● 京阪神地区等の9つの大学、2つの工業高等専門学校から約60名の学生が参加する予定です。 <p>○日 時：平成29年10月21日(土) 9時30分～16時00分</p> <p>○場所：午前 【大阪会場】海遊館ホール(別紙①) 午後 【神戸会場】神戸海洋博物館多目的ホール(別紙②)</p> <p>○取材者集合時間</p> <p>【大阪会場】海遊館ホール受付 9時20分 【神戸会場】神戸海洋博物館多目的ホール受付 12時50分</p> <p>○プログラム</p> <p>詳細な当日のプログラムについては別紙③を参照ください。</p> <p>○主催：国土交通省近畿地方整備局港湾空港部 一般社団法人 日本埋立浚渫協会 近畿支部 一般社団法人 港湾技術コンサルタンツ協会</p> <p>※ 取材について</p> <ul style="list-style-type: none">・ 大阪会場及び神戸会場にて取材が可能です。・ 海上視察につきましては船舶定員の都合上、取材の方は乗船できませんので、あらかじめご了承ください。・ 取材等をご希望の方は、事前にお知らせ下さい。また、取材・撮影にあたっては、自社腕章等の着用をお願い致します。
-----	--

取扱い	_____
-----	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 神戸海運記者クラブ 大手前記者クラブ 神戸民放記者クラブ みなと記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部 港湾事業企画課 課長 しまむら ひろし 島村 博 課長補佐 いしだ ひろし 石田 博 TEL (078) 391-4214 (直通)
------	---

○大阪会場 海遊館ホール

住所：〒552-0022 大阪市港区海岸通 1-1-10



○お願い事項等

※取材について

- ・報道関係者については同席取材が可能です。
- ・資料につきましては、当日会場にて配布致します。

※取材等をご希望の方は、事前にお知らせ下さい。また、取材・撮影にあたっては、自社腕章等の着用をお願い致します。

※終了後の取材対応はございません。

○神戸会場 神戸海洋博物館多目的ホール
住所：神戸市中央区波止場町2-2



【アクセス】

- J R/阪神「元町駅」徒歩 15 分
- 阪急「高速花隈駅」徒歩 15 分
- 神戸市営地下鉄西神・山手線「県庁前駅」徒歩 20 分
- 神戸市営地下鉄海岸線「みなと元町駅」より徒歩 5 分
- 会場へは東側入口よりお入りください。

○お願い事項等

※取材について

- ・報道関係者については同席取材が可能です。
- ・資料配付はございません。

※取材等をご希望の方は、事前にお知らせ下さい。また、取材・撮影にあたっては、自社腕章等の着用をお願い致します。

※終了後の取材対応はございません。

当日のプログラム

- 9時30分～10時40分
大阪会場：海遊館ホール（座学）

- ①神戸港、大阪港の歴史
- ②阪神港の現状と課題
- ③海洋土木技術の紹介・役割

- 10時40分～12時15分【海上から大阪港、神戸港を視察】

大阪港天保山発～神戸港中突堤着

- 13時00分～16時00分
神戸会場：神戸海洋博物館

班別によるディスカッションテーマ（案）

- 観光「阪神港におけるクルーズ船観光の更なる活性化のためのアイデア」
- 環境「「大阪湾の環境再生」に貢献する港の役割とは」
- 技術「少子高齢化、人口減少に対応するための港湾土木の技術（アイデア）とは」
- 物流「近畿圏の経済を成長させるため、阪神港ができることは」
- 防災「来るべき南海トラフ大地震に備えて、港湾における防災とは」

- ・テーマ別、全9班にわけてディスカッションを行います。
- ・ディスカッションの最後に各班から発表を行います。

（参加学校）五十音順

明石工業高等専門学校、大阪大学、大阪工業大学、大阪市立大学、大阪府立大学

岡山大学、関西大学、神戸大学、神戸市立工業高等専門学校、摂南大学、立命館大学、